

バスの皆様

パートリーダーの佐藤です。25日の練習日誌です。今日もピアノと合わせての練習でした。

稲垣様、最初にお断りしておきます。今回は、監督が歌っている最中に指示を出された箇所があり、どうしてもメモが取れず、あなたの日誌を参考にさせていただきました。また、次回の練習の時間割りはコピーさせていただきました。ありがとうございました。

6/25は、男声合唱2曲の練習、ピアニストが来てからは太陽と海、そこ空、窓、虹、夏夜空、飛行機よ、瑠璃色の地球、ピアニストがお帰りになってからは、ミサ曲、花束を練習しました。アイパルにて。

(男声2曲)

- ・通して歌いました。
- ・指揮の稲垣さんからは、「いざたでの「われら一」のところがmpになっていて良かった。」と発言がありました。また、演奏を聴いていた女性からは「上手くなった。」と感想が聞かれました。

ピアノ合わせ練習

第1部の7曲を通して歌った後、返してもう一度歌いました。

(太陽と海)

- ・ピアノの伴奏を聴きながら歌っていると、遅れます。指揮を見て、聞こえてくる伴奏よりも前で音楽を作るくらいの気持ちで歌いましょう。
- ・いままでは機械の音でしたが、これからは人間の伴奏です。自分達で音楽を作るんだという気概をもって行きましょう。
- ・15小節 子供のような声でなく、深い声で響かせましょう。

(そこに空があるから)

- ・リズムに乗るところと、広いところは広く、その差をつけるようにしましょう。
- (例) 女声 15~18小節、男声 48小節「どんなえがおで」リズムカルに、「つつんであげたら」広く。

(窓)

- ・冒頭 女声 早めに入りましょう。
- ・10 必ず指揮を見ましょう。
- ・202小節 チェストボイスですが、音がだらけない様にしましょう。

(虹)

(夏夜空)

- ・5小節 大人っぽく歌うのではなく、素朴に歌いましょう(男声29小節以降も同じです。)

(飛行機よ)

- ・必ず指揮を見ましょう!7小節の「ある」の「あ」のテヌートは必ずしてください。
- ・リハーサル番号B「だかおおぞらはあまりにもひろく」D「いちばんちいさなくもにこしかけて」おなかで一つずつ支えて響き充実させて下さい。

(瑠璃色の地球)

- ・『飛行機よ』が終わったらすぐに前奏が始まります。
- ・それぞれ旋律を歌っているパート、意識してしっかり歌って旋律をモヤッとさせないようにお互い繋いでいきましょう。
- ・リハーサル番号 D Ah- 悲しい感じにならないで、まだこの段階では答えが出ていませんが、これから太陽が出てくる予感がするというような、喜びに満ちて歌いましょう。
- ・58 小節 リズムに乗り遅れることなく、前に出して歌いましょう。

(Kyrie)

- ・28 小節 アルト、テノール 弱くしないで下さい。

(Gloria)

(Credo)

(Sanctus)

(Benedictus)

(Agnus Dei)

(花束)

次回の練習は、

7月2日

あいパル 3階多目的ホール

14時00分～19時00分頃

14時よりセッティングが出来次第、声出し 14:45～16:00 前半の曲ピアノ合わせ 16:00～16:45 Ave verum/ミサ/花束 16:45～ 男声 17:15 オケセッティング&休憩 17:30～19:00頃 オケ合わせ

会場・時間、お間違いのないようにいらしてください。男声は10分前の13時50分にアイパル駐車場前に集合です。よろしくお願ひします。

佐藤紀之